

# 日本遺産

Japan Heritage

申請タイトル 2017年4月28日 日本遺産 認定

ばんたん  
播但貫く、銀の馬車道 鉱石の道  
～資源大国日本の記憶をたどる73kmの轍～

兵庫県朝来市 〔通名申請〕姫路市 福崎町 市川町 神河町 養父市



兵庫県中央部の播但地域。そこに姫路・飾磨港から生野鉱山へと南北一直線に貫く道があります、「銀の馬車道」です。さらに明延鉱山へと「鉱石の道」が続きます。わが国屈指の鉱山群をめざす全長73kmのこの道は、明治の面影を残す宿場町を経て鉱山まちへ、さらに歩を進めると各鉱山の静謐とした坑道にたどり着きます。近代化の始発点にして、この道の終着点となる鉱山群へと向かう旅は、鉱山まちが放ついぶし銀の景観と生活の今昔に触れることができ、鉱物資源大国日本の記憶へといざないます。



日本遺産

現代につながる「ものづくり」の原点に触れる

## 時代は明治 世界との出会いから近代化へ 鉱山が生んだ2つの「道」

鎖国により貿易や海外との交通を制限したことで、日本は世界にあらゆる分野で大きな遅れをとりました。明治政府は産業技術で世界に追いつくため、近代化を先導する模範鉱山として、生野を西洋の技術を導入した日本初の官営鉱山としました。動力の機械化、火薬による採掘、それに耐えられる坑道、水銀を使った製錬など、全ての技術が当時の日本人が初めて出会う体験でした。

鉱山開発には、鉱山自体の技術革新はもちろん、船で運ばれる機械や物資等をなるべく最短で運ぶことが必要でした。

鉱山開発のためには「銀の馬車道」・「鉱石の道」という全長73kmの道が必要となりました。今回認定された日本遺産のストーリーは、2つの「道」を中心に、手作業から機械化へと変わる現代まで続く「ものづくり」の大きな変革の時代に触れる物語です。



銀谷祭りに合わせて見学しよう！

## 生野鉱山近代化産業遺産 特別公開



〔公開時間〕 10:30～11:30 (小雨決行)  
〔申込受付〕 銀谷祭り当日(28日) 10:00～10:30【先着50名】  
〔申込場所〕 三菱マテリアル(株)生野事業所正門内 現地にて  
〔交通手段〕 無料シャトルバスをご利用ください(マップ面記載)  
●自家用車 (山神社駐車場) / 銀谷祭り会場から徒歩15分

特別公開する見学施設【重要な文化的景観の重要な構成要素】

① 旧混ごう所(現総合事務所) / ② 中門休憩所 購買会  
※見学の際はスタッフの指示に必ず従ってください。

〔案内解説〕

三菱マテリアル(株)生野事業所長 吉武 俊一 氏 / 朝来市文化財課 ほか  
主催：朝来市教育委員会 協力：三菱マテリアル(株)生野事業所  
【問合せ先】朝来市教育委員会 文化財課 Tel: 079-670-7330 / Fax 079-670-7333 / E-mail bunkazai@city.asago.lg.jp

## 史跡 生野銀山



銀山隆盛の歴史を今に伝えるおよそ1kmの観光坑道。江戸時代の生々しいノミの手掘り跡が残り、明治期以降の近代的な採掘作業の様子などを坑道内で再現しています。かつての、エレベーターの巨大な捲揚ドラムは圧巻。

〔営業日〕 ●最終入場各40分前  
(4月～10月) 9:10～17:20 (11月) 9:10～16:50  
(12月～2月) 9:40～16:20 (3月) 9:40～16:50  
〔休業〕 12月～2月の火曜日(祝日の場合は翌日) / 年末年始  
〔住所〕 生野町小野33-5  
〈電話〉 079-679-2010 〈HP〉 ikuno-ginzan.co.jp  
〔料金〕 一般 1,200円 / 小中高生 600円 / 小学生未満 無料

## 黒川温泉 美人の湯



生野渓谷の大自然に囲まれた温泉。お隣の大明寺の花園から湧き出た神秘的な温泉は炭酸水素イオンを大量に含むアルカリ性単純温泉で、肌に優しい「美人の湯」。館内ではお土産や、ご当地グルメを提供するお食事処もあります。

〔営業日〕  
〔5月・6月・9月・10月〕  
平日 11:00～19:00(受付終了18:30) / 土日祝 11:00～20:00(受付終了19:00)  
●その他の月 / お食事処は営業時間が変わります。詳しくはWebサイトにて。  
〔休業〕 毎週水曜日(祝日の場合は営業)  
〔住所〕 兵庫県朝来市生野町黒川457-1  
〔料金〕 大人800円(中学生以上) / 子供400円(小学生) / 幼児100円(0歳～)

## 〔宿泊〕 IKUNO STAY (旧鉱山職員宿舎(甲社宅))



明治9年(1876年)頃、明治政府が建てた旧生野鉱山職員宿舎で、日本国内に残っている官舎及び社宅としては最古級の建物です。現在は朝来市の文化財に指定されている歴史的な建物で、往時の生活に思いを馳せながらおくつろぎください。  
過ぎ去った時間を彷彿とさせる、当時の家具などを活かしつつ、お風呂も再現。当時の日本を感じ、ゆっくりとしたスローライフを。窓からは星がととても綺麗です。

〔住所〕 兵庫県朝来市生野町口銀谷697-1  
〔チェックイン〕 16:00～21:00 [チェックアウト] 11:00  
〔設備〕 Wi-Fi完備 / キッチン/敷地内無料駐車場 / エアコン / バスタブ / ヘアドライヤー / 冷蔵庫  
〔Webサイト〕 https://www.ikunostay.com

## 新時代を切り開くため、世界へ追いつくために、一步を踏み出す鉱山開発

### 日本初の高速産業道路「銀の馬車道」

日本初の高速産業道路と言われる「銀の馬車道」は、明治9年播磨の飾磨港(現姫路港)と49km北の生野鉱山とを結ぶために造られました。道の起点となる飾磨港周辺には、生野産のレンガで作られた「飾磨津物場跡」があり、船で運ばれた機械や物資等を生野へ運ぶための道でした。建設ルートは最短・平坦を選び取り、重さに耐え得る画期的な構造を持った馬車専用道でした。前例もマニュアルもない、日本初の「舗装」された道をつくることはその当時、想像を絶する一大プロジェクトでした。



銀の馬車道  
GIN NO BASHAMICHI



2つの「道」の物語 日本遺産認定！

### 近代日本 鉱山開発の軌跡「鉱石の道」

生野から北へ24kmとつづく「鉱石の道」。風格ある日本最古の全鉄製の橋を過ぎ、東洋一の規模を誇った神子畑選鉱場にたどり着きます。さらにその先は明延鉱山。総延長550kmにもおよぶ坑道から鉱石を運び出すトロック軌道をめぐらせ、地下1,000mの奥底へとつながっています。先端技術を取り入れた、レールがつくる「鉄の道」は、鉱山探掘に目覚ましい「スピード」をもたらしました。  
神子畑と明延間には、鉱石と人を運んだ「明神電車」が走っていました。運賃が1円だったことから「1円電車」と親しまれ、今に姿を残しています。



鉱石の道  
産・業・遺・産  
明延・神子畑・生野



日本近代化の原点  
生野鉱山

東洋一の規模 24時間稼働した「不夜城」  
神子畑選鉱場

想像を絶するほどに地中深く、  
金・銀・銅を求め掘り続けた鉱夫たちの  
息遣いが聞こえてきそうです。

兵庫県朝来市

古き良き面影を残す鉱山町で  
レトロとモダンにつつまれる  
Modern and retro are still alive here, there, and everywhere in Ikuno Town.

令和7年 開催時間 10時から15時

9月 28日

Ikuno Town Asago City Hyogo Prefecture

公式Web

祭銀り谷  
Kanaya Nostalgic Festival

主催：銀谷祭り実行委員会  
朝来市観光協会生野支部  
後援：朝来市

## 会場案内図

銀谷祭りもじあつめ  
会場内12か所に設置されている「文字スタンプ」を集めて記念品をもらおう！

Clapアマノヤ	但陽美術館	但陽源郷館
甲社宅・志村喬記念館	松田商店	二区コミセン
藤田邸 (器と木のカタラーチ)	すぎうら	上田クリーニング
石川醤油店	生野書院	銀谷祭りイベント本部

12ヶ所ある文字スタンプを揃えたら「銀谷祭り総合案内所」へ行こう！  
先着300名に記念品をプレゼント！記念品が無くなり次第終了となります。

